

平川市長 長尾 忠行 様

平川市監査委員 鳴海 和正

平川市監査委員 佐藤 保

財政援助団体監査の結果報告について

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、財政援助団体の監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を報告する。

記

1. 監査の実施日 令和元年6月21日

2. 監査の対象 碓ヶ関開発株式会社

3. 監査の概要

出資団体である「碓ヶ関開発株式会社」に対する、平成30年度の会計経理及び財産管理状況、各種事業の運営状況、指定管理者として委託を受けた施設の管理状況について自主監査した。

監査に当たっては、

- ① 定款並びに経理規定等は整備されているか。
- ② 設立目的（出資目的）に沿った事業運営が行われているか。
- ③ 決算諸表等は法令等に準拠して作成されているか。
- ④ 事業成績、財務状況は適正に決算諸表等に表示されているか。
- ⑤ 経営成績及び財政状況は良好か。
- ⑥ 人件費の内容、金額は事業規模に比較して適正か。
- ⑦ 関係帳票の整備、記帳は適切か。また、領収書等の証拠書類の整備、保存は適切か。
- ⑧ 会計経理及び財産管理は適切か。
- ⑨ 資金の運用は適切か。また、経費節減は図られているか。

に主眼をおき、それぞれの関係帳票、振替伝票、収入伝票、支出伝票、仕入台帳等を総勘定元帳と照合及びその他必要と認められる書類を点検し、さらに経理担当職員からの説明を聴取することにより監査を実施したものである。

4. 監査の結果

事業の実施状況については、出資目的に沿って計画的かつ効率的な執行に努め適正に処理されており関係伝票、諸帳簿と照合した結果、適正と認められた。

なお、平成29年12月から閉鎖している「たけのこの里」を除いた売上高は昨年度に比べ16,137,616円の減(△5.4%)で285,301,807円となっているが、販売費及び一般管理費も昨年度に比べ23,758,415円の減(△14.3%)で142,010,417円となっている。主な要因としては人件費・水道光熱費・外注費・衛生費・保守料等が減少している。このことにより当年度は2,382,619円の純利益となっている。

このように売上が低迷している中にあっても、管理費等の節減に努め経常利益の黒字化を継続していただきたい。

以下、項目ごとの結果について、次のとおり記述する。

○平成30年度(第22期)決算について

平成30年度の委託事業を含めた営業成績を決算書でみると、次のとおりである。

貸借対照表(平成31年3月31日現在)

(単位:円、%)

科 目	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率
流動資産	55,335,844	53,729,231	1,606,613	3.0
現金	3,995,495	3,285,356	710,139	21.6
預金	36,990,828	36,705,235	285,593	0.8
売掛金	638,739	489,747	148,992	30.4
商品券	0	2,000	△2,000	皆減
商品	9,505,898	8,605,803	900,095	10.5
食材	2,032,344	2,311,412	△279,068	△12.1
製品	860,351	900,851	△40,500	△4.5
貯蔵品	291,600	291,600	0	0.0
未収入金	1,020,589	1,137,227	△116,638	△10.3
固定資産	5,222,582	6,529,322	△1,306,740	△20.0
(有形固定資産)	5,091,882	6,398,622	△1,306,740	△20.4
建物	1,182,031	1,320,017	△137,986	△10.5
建物付属設備	71,618	83,470	△11,852	△14.2
機械装置	45,327	68,057	△22,730	△33.4
車輛運搬具	1	1	0	0.0
工具器具備品	71,657	241,173	△169,516	△70.3
リース資産	3,721,248	4,685,904	△964,656	△20.6

(無形固定資産)	130,700	130,700	0	0.0
電話加入権	75,600	75,600	0	0.0
出資金	55,100	55,100	0	0.0
資産合計	60,558,426	60,258,553	299,873	0.5
流動負債	23,527,067	27,045,157	△ 3,518,090	△ 13.0
買掛金	8,621,778	8,828,979	△ 207,201	△ 2.3
未払金	10,175,724	9,382,884	792,840	8.4
未払法人税等	180,000	180,000	0	0.0
預り金	2,858,565	2,793,294	65,271	2.3
短期借入金	0	5,000,000	△ 5,000,000	皆減
未払消費税	1,691,000	860,000	831,000	96.6
固定負債	12,175,188	10,739,844	1,435,344	13.4
長期未払金	0	0	0	—
リース債務	3,729,888	4,694,544	△ 964,656	△ 20.5
退職給与引当金	8,445,300	6,045,300	2,400,000	39.7
負債合計	35,702,255	37,785,001	△ 2,082,746	△ 5.5
資本金	20,000,000	20,000,000	0	0.0
剰余金	4,856,171	2,473,552	2,382,619	96.3
当期末処分利益	4,856,171	2,473,552	2,382,619	96.3
(うち当期損失)	(2,382,619)	(7,622,948)	△ 5,240,329	△ 68.7
資本合計	24,856,171	22,473,552	2,382,619	10.6
負債資本合計	60,558,426	60,258,553	299,873	0.5

資産の部では流動資産が55,335,844円で、前年度より1,606,613円(3.0%)の増となっている。主な要因は、現金が昨年度比21.6%の増となっていることが挙げられる。

次に固定資産は5,222,582円で前年度より1,306,740円(20.0%)の減となっている。主な要因は、リース資産が前年度比20.6%の減となったことが挙げられる。

以上により資産合計は、60,558,426円で前年度より299,873円(0.5%)の増となっている。

負債の部では、流動負債が23,527,067円で前年度より3,518,090円(13.0%)の減となっている。主な要因は、短期借入金の皆減によるものである。

次に固定負債は、12,175,188円で前年度より1,435,344円(13.4%)の増となっている。主な要因は、退職給与引当金が前年度比39.7%の増となったことが挙げられる。

以上により、負債合計は、35,702,255円で前年度より2,082,746円(5.5%)の減となっている。

損益計算書（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

（単位：円、％）

科 目	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率
売上高	285,301,807	301,439,423	△ 16,137,616	△ 5.4
商品売上	128,062,823	134,150,833	△ 6,088,010	△ 4.5
食堂売上	112,173,496	113,095,308	△ 921,812	△ 0.8
その他売上	26,914,227	32,506,936	△ 5,592,709	△ 17.2
指定管理料及び受託料	15,781,099	19,207,480	△ 3,426,381	△ 17.8
自販機収入	2,370,162	2,478,866	△ 108,704	△ 4.4
売上原価	144,859,765	147,896,536	△ 3,036,771	△ 2.1
期首棚卸高	11,818,066	11,692,460	125,606	1.1
商品仕入	96,378,998	99,927,958	△ 3,548,960	△ 3.6
食材仕入	47,723,844	47,150,870	572,974	1.2
営業料支出	1,337,450	943,314	394,136	41.8
合計	157,258,358	159,714,602	△ 2,456,244	△ 1.5
期末棚卸高	12,398,593	11,818,066	580,527	4.9
売上総利益	140,442,042	153,542,887	△ 13,100,845	△ 8.5
販売費及び一般管理費	142,010,417	165,768,832	△ 23,758,415	△ 14.3
営業利益	△ 1,568,375	△ 12,225,945	10,657,570	△ 87.2
営業外収益	4,137,726	4,080,554	57,172	1.4
受取利息	486	478	8	1.7
補助金	4,000,000	3,941,000	59,000	1.5
雑収入	137,240	139,076	△ 1,836	△ 1.3
営業外費用	6,732	36,207	△ 29,475	△ 81.4
支払利息	0	22,931	△ 22,931	皆減
雑損失	6,732	13,276	△ 6,544	△ 49.3
経常利益	2,562,619	△ 8,181,598	10,744,217	△ 131.3
特別利益	0	864,000	△ 864,000	皆減
退職給与引当金戻入	0	864,000	△ 864,000	皆減
特別損失	0	125,350	△ 125,350	皆減
固定資産除却損	0	125,350	△ 125,350	皆減
税引前当期純利益	2,562,619	△ 7,442,948	10,005,567	△ 134.4
法人税等	180,000	180,000	0	0.0
当期純利益（当期純損失）	2,382,619	△ 7,622,948	10,005,567	△ 131.3
前期繰越利益剰余金	2,473,552	10,096,500	△ 7,622,948	△ 75.5
当期末処分利益剰余金	4,856,171	2,473,552	2,382,619	96.3

損益計算書では売上高が 285,301,807 円で前年度より 16,137,616 円 (5.4%) の減で、売上原価が 144,859,765 円で前年度より 3,036,771 円 (2.1%) の減となっており、差引き売上総利益は 140,442,042 円で前年度より 13,100,845 円 (8.5%) の減となっている。

販売費及び一般管理費は、142,010,417 円で前年度より 23,758,415 円 (14.3%) の減となり、営業利益は 1,568,375 円の赤字で前年度より 10,657,570 円の赤字減となっている。

また、営業外収益は、4,137,726 円で前年度より 57,172 円 (1.4%) の増、営業外費用は、6,732 円で前年度より 29,475 円 (81.4%) の減となって。

経常利益は、2,562,619 円で前年度より 10,744,217 円で黒字となっている。

また特別利益の退職給与引当金戻入が皆減となっている。

以上により、当期利益は、2,382,619 円で、前年度 7,622,948 円の赤字に対し、黒字となった。

なお、前期繰越利益は 2,473,552 円であるため、当期利益と前期繰越利益を合わせて当期末処分利益は、4,856,171 円となっている。

売上総利益 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

(単位：円、%)

科 目		平成 30 年度	平成 29 年度	増減額	増減率
売 上	入所入浴料	18,733,000	20,087,740	△ 1,354,740	△ 6.7
	商品売上	128,062,823	134,150,833	△ 6,088,010	△ 4.5
	食堂売上	112,173,496	113,095,308	△ 921,812	△ 0.8
	使用料収入	9,200	4,458,700	△ 4,449,500	△ 99.8
	加工賃収入	0	0	0	—
	営業料収入	2,496,932	2,549,397	△ 52,465	△ 2.1
	手数料収入	5,675,095	5,411,099	263,996	4.9
	自販機手数料収入	2,370,162	2,478,866	△ 108,704	△ 4.4
	指定管理料及び受託料	15,781,099	19,207,480	△ 3,426,381	△ 17.8
	純売上高	285,301,807	301,439,423	△ 16,137,616	△ 5.4
仕 入	期首棚卸高	11,818,066	11,692,460	125,606	1.1
	期首棚卸高商品	9,506,654	9,464,434	42,220	0.4
	期首棚卸高食材	2,311,412	2,228,026	83,386	3.7
	商品仕入高	96,378,998	99,927,958	△ 3,548,960	△ 3.6
	食材仕入	47,723,844	47,150,870	572,974	1.2
	営業料支出	1,337,450	943,314	394,136	41.8
	期末棚卸高	12,398,593	11,818,066	580,527	4.9
	期末棚卸高商品	10,366,249	9,506,654	859,595	9.0
	期末棚卸高食材	2,032,344	2,311,412	△ 279,068	△ 12.1
	売上原価	144,859,765	147,896,536	△ 3,036,771	△ 2.1
売上総利益		140,442,042	153,542,887	△ 13,100,845	△ 8.5

販売管理費（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

（単位：円、％）

科 目	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率
役員報酬	3,000,000	3,600,000	△ 600,000	△ 16.7
給与手当	53,675,488	59,942,674	△ 6,267,186	△ 10.5
雑給	8,335,221	10,830,610	△ 2,495,389	△ 23.0
賞与	4,182,400	5,592,000	△ 1,409,600	△ 25.2
退職金	0	954,000	△ 954,000	皆減
法定福利費	8,140,813	8,561,432	△ 420,619	△ 4.9
福利厚生費	814,593	1,359,180	△ 544,587	△ 40.1
消耗品費	1,894,529	2,636,976	△ 742,447	△ 28.2
事務用品費	323,784	316,473	7,311	2.3
賃借料	30,304	83,245	△ 52,941	△ 63.6
保険料	572,000	607,690	△ 35,690	△ 5.9
修繕費	1,720,736	1,897,282	△ 176,546	△ 9.3
客用原価費	4,305,216	4,522,605	△ 217,389	△ 4.8
租税公課	6,627,342	6,826,188	△ 198,846	△ 2.9
減価償却費	1,504,920	1,955,655	△ 450,735	△ 23.0
退職給付費用	2,400,000	2,400,000	0	0.0
旅費交通費	14,520	79,450	△ 64,930	△ 81.7
通信費	1,039,073	1,130,426	△ 91,353	△ 8.1
水道光熱費	33,236,897	35,667,179	△ 2,430,282	△ 6.8
支払手数料	896,689	770,486	126,203	16.4
運賃	130,023	224,734	△ 94,711	△ 42.1
広告宣伝費	753,017	1,251,270	△ 498,253	△ 39.8
接待交際費	151,454	393,744	△ 242,290	△ 61.5
車輛関係費	1,177,216	1,529,248	△ 352,032	△ 23.0
諸会費	154,740	162,779	△ 8,039	△ 4.9
外注賃	0	2,508,624	△ 2,508,624	皆減
衛生費	1,352,507	2,092,503	△ 739,996	△ 35.4
会議費	114,000	104,000	10,000	9.6
講習会費	8,000	15,080	△ 7,080	△ 46.9
保守料	3,523,057	5,028,217	△ 1,505,160	△ 29.9
リース料	928,876	885,924	42,952	4.8
販売促進費	514,977	968,399	△ 453,422	△ 46.8
まるめろ育成	320,411	367,838	△ 47,427	△ 12.9
寄付金	45,000	100,000	△ 55,000	△ 55.0
雑費	122,614	180,591	△ 57,977	△ 32.1
地域活性化推進費	0	222,330	△ 222,330	皆減
貸倒損失	0	0	0	—
合 計	142,010,417	165,768,832	△ 23,758,415	△ 14.3

販売管理費

科目別売上総利益及び販売管理費について、

売上については、純売上高が 285,301,807 円で前年度より 16,137,616 円 (5.4%) 減となっている。主な要因は、商品売上 6,088,010 円 (4.5%) の減、使用料収入 4,449,500 円 (99.8%) の減となったことによる。

販売費及び一般管理費については、合計が 142,010,417 円で前年度より 23,758,415 円 (14.3%) 減と節約に努めているが、売上減により売上総利益が 13,100,845 円 (8.5%) の減となっている。

指定管理及び委託事業の実施状況 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(単位：円、%)

区 分	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率
たけのこの里		8,180,000	△ 8,180,000	皆減
久吉ダム清掃	756,000	756,000	0	0.0
碓ヶ関簡易駅	4,829,499	4,333,480	496,019	11.4
道の駅いかりがせき	9,850,000	5,614,000	4,236,000	75.5
駅長業務補助金	4,000,000	3,830,000	170,000	4.4
会社 (除雪委託)	345,600	324,000	21,600	6.7
合 計	19,781,099	23,037,480	△ 3,256,381	△ 14.1

平成30年度の指定管理料及び委託料の総額は、19,781,099 円で前年度より 3,256,381 円 (14.1%) の減となっている。

事業別売上総利益及び事業別販売管理費 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

○事業別売上総利益

(単位：円、%)

区 分	売上総損益			
	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率
御飯屋御殿	19,938,539	20,485,243	△ 546,704	△ 2.7
たけのこの里		16,680,295	△ 16,680,295	皆減
直売所	28,490,667	31,078,824	△ 2,588,157	△ 8.3
竹っ子庵	14,547,351	14,399,820	147,531	1.0
文化観光館	61,684,386	59,871,225	1,813,161	3.0
久吉ダム清掃	756,000	756,000	0	0.0
碓ヶ関簡易駅	4,829,499	4,333,480	496,019	11.4
道の駅かわや	9,850,000	5,614,000	4,236,000	75.5
駅長業務補助金	4,000,000	3,830,000	170,000	4.4
地域活性化事業	0	111,000	△ 111,000	皆減
会社	345,600	324,000	21,600	6.7
合 計	144,442,042	157,483,887	△ 13,041,845	△ 8.3

事業別売上総利益は、144,442,042円で前年度より13,041,845円(8.3%)の減となっている。主な要因は、たけのこの里の皆減となったことが挙げられる。

○事業別販売管理費

(単位：円、%)

区 分	販売費及び一般管理費			
	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率
御仮屋御殿	21,536,592	21,585,947	△ 49,355	△ 0.2
たけのこの里		14,884,049	△ 14,884,049	皆減
直売所	28,438,885	30,560,886	△ 2,122,001	△ 6.9
竹っ子庵	8,970,094	9,006,841	△ 36,747	△ 0.4
文化観光館	54,864,759	54,512,094	352,665	0.6
久吉ダム清掃	688,700	656,835	31,865	4.9
碓ヶ関簡易駅	4,571,574	4,857,128	△ 285,554	△ 5.9
道の駅かわや	5,668,983	6,774,264	△ 1,105,281	△ 16.3
駅長業務補助金	4,000,000	3,830,000	170,000	4.4
地域活性化事業	0	222,330	△ 222,330	皆減
会社	16,939,823	22,708,458	△ 5,768,635	△ 25.4
合 計	145,679,410	169,598,832	△ 23,919,422	△ 14.1

事業別販売管理費は、145,679,410円で前年度より23,919,422円(14.1%)の減となっている。主な要因は、たけのこの里の皆減、会社の販売管理費が5,768,635円(25.4%)の減と節約に努めたことが挙げられる。

事業別経常利益 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(単位：円、%)

区 分	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率
御仮屋御殿	△ 1,598,053	△ 1,100,704	△ 497,349	45.2
たけのこの里		1,796,246	△ 1,796,246	皆減
直売所	51,782	514,662	△ 462,880	△ 89.9
竹っ子庵	5,577,257	5,392,979	184,278	3.4
文化観光館	6,819,627	9,226,376	△ 2,406,749	△ 26.1
久吉ダム清掃	67,300	99,165	△ 31,865	△ 32.1
碓ヶ関簡易駅	257,925	△ 523,648	781,573	△ 149.3
道の駅かわや	4,181,017	△ 1,160,264	5,341,281	△ 460.4
地域活性化	0	△ 111,330	111,330	皆減
会社	△ 16,939,823	△ 22,315,080	5,375,257	13.9
合 計	△ 1,582,968	△ 8,181,598	6,598,630	△ 80.7

事業全体の経常利益は、1,582,968 円の赤字で前年度の 8,181,598 円の赤字に対し 6,598,630 円 (80.7%) の赤字額減となっている。

委託事業の各施設集客実績 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

区 分	種 別	平成 30 年度	平成 29 年度	増減	増減比
御仮屋御殿	入浴者数 (人)	66,563	66,280	283	0.4
たけのこの里	入浴者数 (人)		3,633	△ 3,633	皆減
	宿泊者数 (人)		1,551	△ 1,551	皆減
	バンガロー使用棟数 (棟)		307	△ 307	皆減
	日帰りコテージ利用棟数 (棟)		26	△ 26	皆減
	日帰りコテージ利用者数 (人)		274	△ 274	皆減
	キャンプ場利用テント数 (張)		49	△ 49	皆減
	キャンプ場利用者数 (人)		161	△ 161	皆減
直売所	買物客数 (人)	118,636	119,413	△ 777	△ 0.7
文化観光館	買物客数 (人)	102,510	101,646	864	0.9
合 計		287,709	293,340	△ 5,631	△ 1.9

各施設の集客数は、たけのこの里の閉鎖による減少は大きいものの、その他はほぼ横並びとなっている。

直売所 (関の庄販売友の会) の農産物等月別売上実績
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(単位:円、%)

区 分	平成 30 年度	平成 29 年度	増減額	増減率
4 月	2,864,935	2,780,170	84,765	3.0
5 月	4,749,070	4,249,555	499,515	11.8
6 月	2,861,260	2,943,715	△ 82,455	△ 2.8
7 月	3,093,420	3,123,500	△ 30,080	△ 1.0
8 月	5,412,740	5,609,560	△ 196,820	△ 3.5
9 月	5,982,633	5,329,005	653,628	12.3
10 月	7,042,130	6,892,788	149,342	2.2
11 月	5,502,500	4,919,395	583,105	11.9
12 月	3,073,335	2,944,805	128,530	4.4
1 月	2,150,250	2,072,460	77,790	3.8
2 月	2,051,150	1,737,490	313,660	18.1
3 月	2,507,330	2,488,410	18,920	0.8
合 計	47,290,753	45,090,853	2,199,900	4.9

○販売友の会状況について

区 分	平成 30 年度	平成 29 年度	増 減
会 員 数	69 名	78 名	△9 名
1 人 当 り 売 上 金 額	685, 373 円	578, 088 円	107, 285 円

直売所「関の庄販売友の会」の会員数は、69人と前年度より9人減となっている。
合計売上金額は、47,290,753円で前年度より2,199,900円（4.9%）の増となっている。

文化観光館研修室利用状況（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

（単位：人）

区分	平成 30 年度利用人員			平成 29 年度利用人員			増減数
	休 憩	団体食事	合 計	休 憩	団体食事	合 計	
4 月		314	314		205	205	109
5 月		183	183		154	154	29
6 月		179	179		173	173	6
7 月		226	226		303	303	△ 77
8 月		438	438		133	133	305
9 月		98	98		80	80	18
10 月		336	336		329	329	7
11 月		116	116		107	107	9
12 月		104	104		69	69	35
1 月		78	78		119	119	△ 41
2 月		81	81		85	85	△ 4
3 月		174	174		179	179	△ 5
合 計	0	2, 327	2, 327	0	1, 936	1, 936	391

○文化観光館研修室利用状況増減（対前年度比）

合 計 利 用 人 数	
増減数（人）	増減率（%）
391	20.2

平成30年度の利用人員は、2,327人で前年度より391人（20.2%）の増となっているものの、団体食事での利用であるので売上には多く繋がらなかった。

今後は継続的に各種イベント事業等のPR活動に努め、研修室利用者の増加を期待するものである。

各種イベント事業実績（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

1. 平成30年4月28日（土）～5月6日（日）

◇春まつり 『会場：道の駅いかりがせき』

模擬店（岩魚塩焼き・フランク・やきそば・焼鳥）

地元団体による模擬店

アマチュアバンドライブ

子供の日企画（御飯屋御殿 おもちやプレゼント）

ゆるキャラたけっこ君出演

キッチンカー出店（ピザ・りんごのコンポート）

2. 平成30年6月10日（日）

◇たけのこまつり 『会場：道の駅いかりがせき』

生たけのこ販売

模擬店（たけのこ汁、たけのこ御飯）

3. 平成30年7月14日（土）～16日（月）

◇夏の感謝祭 『会場：道の駅いかりがせき』

テント販売（メロン・スイカ等）

模擬店（岩魚塩焼き・フランク・やきそば・焼鳥）

4. 平成30年7月21日（土）

◇ハイウェイ セーフティフェスタ in 平川 2018 『会場：平川市文化センター』

地場野菜・オリジナル商品のPR販売

5. 平成30年7月27日（金）

◇納涼祭（地域交流ビアガーデン） 『会場：道の駅いかりがせき』

チケット販売 3,500円×85人=297,500円

福引抽選会

6. 平成30年8月18日（土）～19日（日）

◇碓ヶ関ふるさとフェスティバル 『会場：道の駅いかりがせき』

地元団体による模擬店

碓ヶ関御所太鼓・中央こども園お遊戯・中学校吹奏楽演奏・

古懸獅子舞保存会演舞・ゆるキャラショー・津軽民謡かすみショー・

奴踊り・AOMORI 花嵐桜組演舞・碓ヶ関盆踊り 2018

7. 平成30年8月25日(土)～26日(日)
◇残暑まつり『会場：道の駅いかりがせき』
テント販売(すいか・生嶽きみ)
模擬店(ゆできみ・かき氷・焼きそば・焼鳥・岩魚塩焼き)
プレゼント企画(りんご「恋空」・中南津軽キャラクターうちわ)
関の庄温泉入浴回数券特売
8. 平成30年9月8日(土)～9日(日)
◇ひらかわフェスタ2018『会場：ひらかわドーム』
オリジナル商品のPR販売
9. 平成30年10月13日(土)～14日(日)
◇まるめろ収穫祭、らんちゅう展『会場：道の駅いかりがせき』
テント販売(地場野菜・リンゴ等)
テント模擬店(まるめろカレー・まるめろ餃子・岩魚塩焼き・焼鳥等)
10. 平成30年10月28日(日)
◇紅葉&収穫祭『会場：道の駅いかりがせき』
テント販売(地場野菜・リンゴ等)
テント模擬店(岩魚塩焼き・「青天の霹靂」おにぎり豚汁セット等)
ゆるキャラショー・福引抽選会・花嵐桜組よさこい演舞
11. 平成30年11月10日(土)～11日(日)
◇秋の収穫祭『会場：道の駅いかりがせき』
テント販売(地場野菜・リンゴ等)
テント模擬店(まいたけご飯・豚汁・生姜味噌おでん・岩魚塩焼き等)
12. 平成30年11月23日(金祝)～25日(日)
◇自然薯まつり『会場：道の駅いかりがせき』
掘りたて自然薯・自然薯商品の特売
関の庄温泉入浴回数券特売
おしるこ無料振舞い(「関の庄」販売友の会)
13. 平成30年11月15日(土)～3月15日(金)
◇まんぞくプラン(関の庄温泉とお食事のセットプラン)
特産品直売所「杉作」or 文化観光館「お食事処彩里」
14. 平成30年11月15日(土)～3月15日(金)
◇商品券兼お食事券の販売

15. 平成30年12月14日(金)

◇年忘れの会『会場：お食事処 彩里』

バイキング形式で食べ放題・飲み放題プラン 参加者数 58名×3,500円

16. 平成30年12月23日(日)～24日(月)

◇クリスマス感謝祭

特産品直売所 (ミニケーキプレゼント)

竹っ子庵 (1,000円以上の買い物で次回から使える無料券等の抽選)

御仮屋御殿 (入浴回数券特売 12枚綴り 3,000円)

物販 (おもちゃの袋詰め 100円)

お食事処彩里 (限定ランチメニュー)

17. 平成30年12月31日(月)

◇年越しオードブル・寿司・刺身盛り合わせ予約販売『会場：お食事処 彩里』

37件 365,500円

18. 平成31年1月2日(水)～4日(金)

◇新春初売り『会場：道の駅いかりがせき』

テント販売 (自然薯・みかん詰め放題等)

テント模擬店 (生姜味噌おでん・ノンアルコール甘酒無料振舞い)

店舗企画 (福袋販売・干支飴プレゼント・関の庄タオルプレゼント・
自然薯そばプレゼント・彩里特製小鉢)

書初め会 (唯称院生徒 14名)

19. 平成31年1月12日(土)～2月28日(木)

◇マルシチ醤油キャンペーン

従業員による販売キャンペーン 販売金額 251,320円

20. 平成30年2月1日(金)～3月29日(金)

◇湯ったりフェア『会場：御仮屋御殿』

殿様風呂 1.5時間 1,500円 (通常 2,000円)

21. 平成30年3月22日(金)

◇早春のつどい『会場：お食事処 彩里』

食べ放題・飲み放題 参加者数 26名×3,500円

22. 平成30年3月23日(土) ~ 24日(日)

◇決算大市 『会場：道の駅いかりがせき』

- 竹っ子庵 (カードスタンプ2倍)
- 御仮屋御殿 (入浴回数券特売 12枚綴り 3,000円)
- 特産品直売所 (たまご等 商品特売)
- 麵どころ杉作 (デザートサービス)
- 文化観光館売店 (全商品10%off)